

第 113 回日本病理組織技術学会

日時：2026 年 3 月 8 日（日）

場所：東京慈恵会医科大学 大学 1 号館 3 階講堂
現地開催＋web 開催（後日、オンデマンド配信予定）
NPO 法人病理技術研究会 後援：東京都臨床検査技師会
病理技術研究会会員：無料、非会員：3,500 円

プログラム

開会の辞	9:30 ～ 9:35
＜特集＞ 薄切	座長（林，中島）
1. 滑走式ミクロトームによる連続切片作製方法 滋賀医科大学医学部附属病院 病理部 林裕司	9:35 ～ 9:50
2. 回転式ミクロトームの利点（仮） 福岡赤十字病院 病理診断科 碓 益代	9:50 ～ 10:20
3. ミクロトーム替刃 取り扱いの注意点 フェザー安全剃刀株式会社 石井克英	10:20 ～ 10:35
＜要望講演＞	座長（青木）
1. 乳癌取扱い規約第 19 版：病理項目の改訂ポイント	10:35 ～ 11:25
2. 川崎医科大学 森谷卓也	
—休憩—	11:25 ～ 11:40
臨時総会	11:40 ～ 11:55
＜工夫コーナー＞	座長（岡村）
1. エアードスターを使用した染色標本の乾燥 三井記念病院 臨床検査部 河村淳平	11:55 ～ 12:10
＜精度管理報告 細網線維の鍍銀染色について＞	座長（外山、渡邊）
1. 好銀性線維鍍銀染色の原理とポイント 渡辺明朗	12:05 ～ 12:50
2. 細網線維の鍍銀染色 精度管理事業報告 順天堂大学附属練馬病院 病理診断科 外山志帆	12:50 ～ 13:30
閉会の辞	13:30～